

阿づまの光

A Z U M A N O H I K A R I



確実に一歩一歩をのぼりなば
必ずいたる天つ神国

【尊師 出口日出磨】



教主さまお作 灰釉茶盃 「黄金の波」

穴穂土十ヨルダン土／亀岡神饌田うるち米ワラモミ釉

愛善エネルギーへの祈りと努力

大本総代 朝倉 暢子

今年の夏も「観測史上初」の気象ニュースが続き、要因の一つが地球温暖化であるとされています。しかし、今や必要不可欠のネット関連だけでも莫大な電力を消費し、発電量との差は縮められる様相が見えてきません。現在普及されている太陽光パネル一つ見ても、必至の廃棄時期の国としての対応は「検討」が始まったばかりです。この他、火力、水力、風力、バイオ、地熱、メタンハイドレートなどはどれも帯に短したすきに長しで、素人の私でも、飛びつく程のものは無いように思えます。

以前主人が、群馬大学名誉教授T氏（故人）の講演を聴講し「化学者なのに哲学者の様な考えの方にお会いした」と少年の様な目をして話してくれた時に、私はT氏の進めてこられた発電プロジェクトを知りました。その発電プロジェクトでは、石炭をガス化炉で蒸し焼きにし、COとH₂を主成分とする燃料ガスを生成し、ガスタージンと蒸気タービンで効率よく発電します。燃料ガスからCO₂を純度99%以上、回収率90%以上で地中貯留やスラグ等々での利用も可能です。次に燃料電池を設置し、ガス化炉で生成した水素で発電し、ガスタージン、蒸気タービンとの、トリプル複合発電で「IGFC（CO₂分離回収型石炭ガス化燃料電池複合発電）を実現しています。

さらに効率アップを目指す実証準備中にも関わらず、COPの場でも、欧米諸国は脱石炭力を固持するだけで、IGFCの化学技術やメリットを認めようとしないうです。因みに世界のエネルギー資源確認埋蔵量は、石油54年、天然ガス49年、石炭139年、ウラン128年です。

昨今、私たち人類は地球規模で異常気象を経験し、エネルギーの研究・開発・普及を拡大してゆかざるを得ません。未利用資源やシステムの開発、クリーン化の革新的な技術を進める火力発電等々、どれも一つに決めるのではなく、時処位に依じて、熟慮し、エネルギーミックスを駆使し、地球にも、未来の人類の生活にも、ウインウインの「愛善エネルギー」が整っていくことを祈るばかりです。その為に私たちは自分事として捉え、生き方、暮らし方を工夫していく努力を続けて行きたいものです。



8月の月次祭を執行
関東青松会が祭員奉仕



8月の東光苑月次祭・市杵島姫命例祭は、8月11日午前10時30分から、斎主・椎野恭三祭務課長のもと執行され、190人が参拝した。写真。祭員は関東教区青松会員らが、伶人は二弦の会関東支部、大本神諭拝読は本村茜子埼玉主会青松会長が担当。東光庵では、添釜がかけられ、東京主会が担当した。祭典後、橋本伸作東京宣教センター長があいさつを述べた。

第33回 家庭平安祈願祭

日時 10月26日(土) 午前10時30分～
会場 大本東京本部・ご神前
申込 所定の申込用紙に必要事項を明記の上、祭典玉串(任意)を添えて、所属の機関、または東京宣教センター祭務課「家庭平安祈願祭」宛にお申込みください。ご希望の方は申込書を送付しますので、下記の申込先までご連絡ください。
※申込みは信徒・一般を問いません。

申込先 110-0008
台東区池之端2-1-44 大本東京宣教センター
TEL: 03-3821-3701 FAX: 03-3821-5283

締切 10月21日(月)

北陸教区



新潟分苑長

小林 美也子 **再**



宮城分苑長

橋本 喜浩 **新**



山形・秋田主会長

松田 道彦 **新**



岩手主会長

菊地 新一 **新**



青森主会長

新堂 耕二 **再**

東北教区

新・再任 分苑・主会長の紹介(東北・関東教区・新潟分苑)



埼玉主会長

高野 富輝夫 **再**



茨城主会長

渡邊 弘子 **再**



栃木主会長

佐藤 榮 **再**



群馬主会長

関口 あつ子 **新**



福島主会長

佐藤 良弘 **再**

関東教区



神奈川主会長

森 常樹 **新**



東京主会長

渡辺 明 **新**



山梨主会長

中島 浩 **再**



千葉主会長

秋山 智 **再**



東光苑オンライン講座

10月25日(金) 19:00～

大本の「首都圏宣教」のあゆみ

講師: 柿崎 哲男 (大本東京宣教センター総務管理課長)



出口王仁三郎聖師は大正5年、横須賀支部を足がかりに首都圏宣教に着手。昭和10年の大本弾圧事件までに、関東に200以上の支部を設置しました。「真の宗教の光は東方より輝きはじめた」と明言した王仁三郎聖師の時代から、大本における首都圏宣教は令和8年で110年。教団史の中から、その歩みを紐解きます。

大本東京本部ホームページをご覧ください!

26日(土) 午前10時30分
家庭平安祈願祭(33回)

25日(金) 午後7時
東光苑オンライン講座(配信)
講師 柿崎 哲男
(東京宣教センター総務管理課長)

20日(日) 午前9時
教本1〜3級認定講習会

18日(金) 午後7時
霊界物語全国一斉拝読会(57回)

13日(日) 午前10時30分
東光苑月次祭・市杵島姫命例祭

5〜7日(土〜月)
聖地参拝ツアー(梅松苑)

10月 東光苑祭典・行事予定